

4 バリアフリーの推進

(1) バリアフリー教室

高齢者や障がい者の疑似体験や介助体験を通じて、バリアフリーへの理解を深めると共に、ボランティア意識を醸成し、誰もが高齢者や障がい者に対して「お手伝いしましょうか」と自然に声をかけて快くサポートできる「心のバリアフリー」を推進するための「バリアフリー教室」を開催している。

令和元年度は、第5表のとおり実施した。

第5表 バリアフリー教室開催実績（令和元年度）

開催場所	開催日	参加者
姫路市立神南中学校	6月24日	1年生60名
姫路市立坊勢中学校	9月26日	1年生21名
明石市立大観小学校	9月30日	4年生40名
しあわせの村	10月6日	イベント来場者250名
明石市立藤江小学校	10月21日	4年生101名
丹波ゆめタウン	11月16日	イベント来場者450名
明石市立人丸小学校	11月29日	4年生134名
姫路市立船場小学校	12月13日	4年生55名

(2) スパイラルアップを図る取り組み

「移動等円滑化評価会議」

移動等円滑化を促進するため、平成30年5月に公布された改正バリアフリー法に基づき関係行政機関及び障害者等、地方公共団体、施設設置管理者その他の関係者で構成する「移動等円滑化評価会議」を設置し、定期的に、移動等円滑化の進展の状況を把握・評価していくこととなり、令和元年6月14日に「移動等円滑化評価会議近畿分科会」を開催した。